

## ないがしろにした場合

箇所：ヘブル2章1～4節

ヘブル人への手紙2章に教えられるように、次のような理由により、誰でも神様の救いの言葉に細心の注意を払うべきなのです。

1. 神様が天使を通してではなく、御子である主イエス・キリストを通して救いの言葉を語られたので、その言葉が非常に重要であることは明白なのです。

(1～3節)

- ガラテヤ書3章19節
- ヘブル人への手紙1章1～3節
- マタイ17章1～5節
- ヨハネ5章24節

2. 歴史的に、神様の言葉を無視した人は当然の処罰を受けたので、救いの言葉をないがしろにする人は絶対に神様の裁きを逃れることは出来ないのです。

(1～2節)

- ヨハネ3章36節
- IIペテロ2章4～6節
- ヘブル10章26～29節

3. 神様はキリストから直接救いの言葉を聞いた人々に聖霊の賜物を与えて下さって、奇跡を起こされたことでその言葉の真実が証されたのです。(4節)

- 使徒の働き4章5～14節